

ひまわりクリニックきょうごく

ひまわり便り 第14号

臨床研修制度って何だろう？ 研修医とはどんな医師のことをいうの？

平成25年から現在までに10名の北海道大学病院研修医が、京極町における「地域医療」を学ぶためクリニックにきています。少しでも研修医を身近に感じていただければと思います。今回は臨床研修制度についてお伝えします！



臨床研修とは、医学部で学び医師国家試験に合格した後、指定を受けた臨床研修病院や大学病院等の様々な診療科で合計2年間のプログラムを受けることです。

この研修の2年目のプログラムの一つとしてあるのが「地域医療」です。この「地域医療」では、①診療所の役割について②社会福祉事業等の役割について③地域保健や健康増進について理解し、実践することが目的とされています。そのため、クリニックでの研修にも診察や検査等の臨床に加え、慶和園への診療、福祉センターや保健師のもとへ尋ね福祉活動や地域保健活動についてお話を伺うことが含まれています。京極町で取り組んでいる包括的なケアが少しでも垣間見ていただければと考えているからです。下記の図は、研修プログラムを簡単に記したものです。



医師も他の職種同様、継続的な学習と経験を積んで一人前になります。医師としてのスタートである研修で、患者様をはじめ地域や関係機関の皆様から教えていただくことは貴重な体験であります。将来の医療を支えていく今の若い医師を「育てていく」ということを、地域の皆様と共に行っていきたいと考えています。

ひまわりクリニックのホームページのお知らせ

実は、クリニックにもホームページがあるってご存じでしたか？さらに、6月1日からクリニックスタッフによる「ひまわりブログ」が始まります！クリニックのちょっとした出来事を綴りますのでご覧下さい。ひまわりクリニックで検索または、<http://www.kyogoku-clinic.com/>を入力してみてください。

「杉野 弘和」先生のご紹介

5月9日から6月4日までの期間クリニックにて臨床研修を行っています。

将来は、病理の仕事に携わり患者様を助けたいという強い信念をもたれた先生です。ちょっぴり緊張屋！？

